

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童発達は利用定員が少ないのでスペースは十分確保できています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人員配置になるようシフトを組んでいます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			スペースはフラットで、トイレも車いすでの利用が可能です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		必要に応じ目標を設定し振り返っていますが、十分でない面があり、改善を要します。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者に評価表によるアンケートを実施し、結果を検討して業務に反映させています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者委員がいますが、評価を受ける形にはなっていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修への参加を促し、シフトを調整しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者や関係者との会議、こどもの実際の状況の把握によってモニタリングを行い、計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化したアセスメントツールにより状況を把握しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			会議を開いて立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			状況に合わせてプログラムを変えています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日・休日・長期休暇に想定されることを検討して支援の方針をたて、実際の状況をフィードバックしながら支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者に合わせた個別活動・集団活動の組み合わせを考えて計画を作っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			想定される状況を検討するようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日に振り返りの時間を設けて記録し、共有しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			必ず記録をとり、検証、改善に繋げています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			職員間での検討、保護者・関係者との会議、実際のこどもの状況を鑑み、モニタリングを実施して計画を見直しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			基本活動を複数組み合わせ合わせて実施しています。
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			こどもの様子を十分に把握した人物が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			必要な情報共有をおこない、連絡を取っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療ケアが必要なこどもの通所がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			関係各所と連絡を取っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要な情報の共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		連携が十分ではない面があるので改善していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			新型コロナで交流機会が減りました。状況を見ながら工夫して行う必要があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加が十分でない面があり、検討が必要です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			必要に応じて連絡をとり、記録をやり取りしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			必要に応じて、面談を実施しています。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて、面談を実施しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		新型コロナで交流機会が減りました。状況を見ながら工夫して行う必要があります。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			責任者が速やかに対処し、必要に応じて市役所の担当部署などへ報告しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		毎月冊子を作成しており、各種案内等も行っていますが、伝わりやすいように発信を工夫する必要があります。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護についてスタッフに説明して誓約をもらっています。また情報漏洩のないようにセキュリティ対策を行っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			それぞれの状況を検討して、情報伝達のあり方について考え配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			展覧会を開くなどしています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		細部の充実を図る必要があります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			随時、避難訓練を実施するようにしています。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			できる限り、研修へ参加できるようにシフト調整を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示に基づく対応を取るようになっています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成して共有できるようにしています。